

令和8年度後学期本試験時間表

学 年	第 1 学 年	
番 号	1 ～ 4 0	4 1 ～ 9 0
試 験 室	2 1 1	1 1 2

日 時	9:30～10:20	10:50～11:40
2. 1 (月)	国語表現法 (三ツ井)	青年心理学 (碓 井)
2 (火)	実用医学英語 I (Asiri)	自然現象の数学 (小野裕)
3 (水)	基礎独語 (小 林)	総合英語 (櫻 井)
4 (木)	ドイツの生活と情報※1・2 (畑)	経済学※1・3 (山 崎)
5 (金)	熱と物質の物理 (小野裕)	材料科学 (大 熊)
9 (火)	環境学の基礎 (井 口)	生体物質の化学 (種 村)
1 2 (金)	細胞の生物学 (岡)	地域包括ケア学 I (白 野)

※1「ドイツの生活と情報」「経済学」は再試験を行わない。

※2「ドイツの生活と情報」は2 1 1教室で行います。

※3「経済学」は1 1 2教室で行います。

※4「追・再試験該当者表」は、2月12日から随時発表する（予定）。

(注意)

1. 試験室内では、監督者の指示に従うこと。
2. 不正行為は厳罰とする。
3. 試験開始5分前までに、試験の準備をして所定の席に着席していない学生は受験を認めない。
試験開始5分前に試験室の入り口を施錠する。それ以降の入室は認めない。ただし、教務部から正当な理由により事前に許可を得たものは試験開始20分までの入室を認める。また、試験開始から20分は退室を認めない。
4. 学生証を机上通路側に置くこと。学生証を忘れた場合は、受験許可書の発行を受けてから入室すること。
5. 試験室には、学生証と筆記用具以外（筆入等を含む）は持ち込まないこと。
私物等はロッカー等で各自管理すること。
また、スマートフォン等は電源を切ってからしまうこと。
6. 以下の行為は不正とみなされるため、注意すること。
 - ・試験室内で、携帯電話・スマートフォン等が見つかった場合
 - ・座席の周辺に私物を置いている場合

令和8年度後学期本試験時間表

学 年	第 2 学 年
番 号	1 ~ 8 4
試 験 室	1 1 2

日 時	13:30~14:20	14:50~15:40
2. 1 (月)	唾液と唾液腺 (森 田)	歯科薬物療法学 (二 宮)
2 (火)	感染微生物学 (三 上)	基礎口腔保健学 (小野幸)
3 (水)	病理学 (岡 田)	専門歯科治療概論 (海老原)
4 (木)	歯科理工学 (大 熊)	健康科学Ⅱ (鴨 田)
5 (金)	口腔生化学 (森 田)	社会歯科入門 (石 井)
9 (火)	顎口腔運動制御学 (佐藤義)	口腔組織学 (辻 村)
10 (水)	生理学 (那 須)	解剖学 (鳥 海)
12 (金)	医療統計学 (石 井)	

※「英語会話」は本試験を行わない。

※「追・再試験該当者表」は、2月12日から随時発表する（予定）。

（注意）

1. 試験室内では、監督者の指示に従うこと。
2. 不正行為は厳罰とする。
3. 試験開始5分前までに、試験の準備をして所定の席に着席していない学生は受験を認めない。
試験開始5分前に試験室の入り口を施錠する。それ以降の入室は認めない。ただし、教務部から正当な理由により事前に許可を得たものは試験開始20分までの入室を認める。また、試験開始から20分は退室を認めない。
4. 学生証を机上通路側に置くこと。学生証を忘れた場合は、受験許可書の発行を受けてから入室すること。
5. 試験室には、学生証と筆記用具以外（筆入等を含む）は持ち込まないこと。
私物等はロッカー等で各自管理すること。
また、スマートフォン等は電源を切ってからしまうこと。
6. 以下の行為は不正とみなされるため、注意すること。
 - ・試験室内で、携帯電話・スマートフォン等が見つかった場合
 - ・座席の周辺に私物を置いている場合

令和 8 年度後学期本試験時間表

学 年	第 3 学 年
番 号	1 ～ 5 4
試 験 室	5 1 1

日 時	9:30～10:20	10:50～11:40
2. 1 (月)	歯周疾患治療学 (佐藤聡)	歯科矯正学 (飯 島)
2 (火)	小児歯科学 (黒 木)	歯冠補綴架工義歯学 (上 田)
3 (水)	歯内療法学 (両角俊)	保存修復学 (鈴 木)
4 (木)	口腔顎顔面外科学 (戸 谷)	歯科放射線学 (小 棕)
5 (金)	地域包括ケア学Ⅱ (白 野)	口腔腫瘍学 (岡 田)

※「追・再試験該当者表」は、2月5日から随時発表する（予定）。

※「歯科症候学演習」は本試験を行わない。

(注意)

1. 試験室内では、監督者の指示に従うこと。
2. 不正行為は厳罰とする。
3. 試験開始5分前までに、試験の準備をして所定の席に着席していない学生は受験を認めない。
試験開始5分前に試験室の入り口を施錠する。それ以降の入室は認めない。ただし、教務部から正当な理由により事前に許可を得たものは試験開始20分までの入室を認める。また、試験開始から20分は退室を認めない。
4. 学生証を机上通路側に置くこと。学生証を忘れた場合は、受験許可書の発行を受けてから入室すること。
5. 試験室には、学生証と筆記用具以外（筆入等を含む）は持ち込まないこと。
私物等はロッカー等で各自管理すること。
また、スマートフォン等は電源を切ってからしまうこと。
6. 以下の行為は不正とみなされるため、注意すること。
 - ・試験室内で、携帯電話・スマートフォン等が見つかった場合
 - ・座席の周辺に私物を置いている場合

令和8年度後学期本試験時間表

学 年	第 4 学 年
番 号	1 ～ 5 9
試 験 室	4 1 2

日 時	13:30～14:20	14:50～15:40
12. 14 (月)	医療法律学 (寺 尾)	障害者歯科学 (大 橋)
15 (火)	耳鼻咽喉科学 (佐藤雄)	歯科麻酔と救急処置 (井 口)
16 (水)	歯科医のための内科学 (大 越)	口腔顎顔面外科診断治療学 (田 中)
17 (木)	顎咬合診断・ 口腔インプラント学 (廣 安)	歯性感染症 (水 谷)
18 (金)	外科学 (大 竹)	口腔顎顔面外科手術学 (戸 谷)

※「追・再試験該当者表」は、12月18日から随時発表する（予定）。

（注意）

1. 試験室内では、監督者の指示に従うこと。
2. 不正行為は厳罰とする。
3. 試験開始5分前までに、試験の準備をして所定の席に着席していない学生は受験を認めない。
試験開始5分前に試験室の入り口を施錠する。それ以降の入室は認めない。ただし、教務部から正当な理由により事前に許可を得たものは試験開始20分までの入室を認める。
また、試験開始から20分は退室を認めない。
4. 学生証を机上通路側に置くこと。学生証を忘れた場合は、受験許可書の発行を受けてから入室すること。
5. 試験室には、学生証と筆記用具以外（筆入等を含む）は持ち込まないこと。
私物等はロッカー等で各自管理すること。
また、スマートフォン等は電源を切ってからしまうこと。
6. 以下の行為は不正とみなされるため、注意すること。
 - ・試験室内で、携帯電話・スマートフォン等が見つかった場合
 - ・座席の周辺に私物を置いている場合